

# 令和7年度学校経営計画

## 1 目指す学校像

### (1) 教育目標

共に学び 共に育ち 共に夢をつかむ

育ちの根底に夢があるからこそ主体的な学びが保障される。児童生徒が、様々な学びにより確実に育つことで自ら未来を拓く人を育てる。

児童生徒はもとより、保護者(家族)、地域、教職員にとって夢を育むことができる学校を目指す。

「夢」 ⇒ こんな自分になりたいという将来像にとどまらず、将来や今やりたいこと、明日への希望や意欲など幅広くとらえ、一人一人の思い(選択)を含めた多様な生き方や価値観をもつ人々を大切にできる学校

「共」 ⇒ 児童生徒間はもちろん、教職員や学校、保護者・家族と、地域と、関係機関と一緒に夢を見て、一緒に成長していく学校

「学び・育ち」 ⇒ 様々な主体的な学びによって、確実な育ちがある学校

\* 教育目標の実現を目指す上で、学校に関わるすべての人たち(児童生徒・保護者・教職員・地域社会の方々)の「ウェルビーイング」を大切にしていく。

### (2) 目指す学校像

- ・ 確かな学び・育ちがある学校
- ・ 安全で安心な生活ができる学校
- ・ 地域・社会とつながる学校

### (3) 目標具現化の柱 「夢を実現するために」

#### ア【確かな学び・育ちがある学校】

児童生徒一人一人の「夢」を大切にし、確かな成長を促し、発達を支える教育の実現

#### イ【安全で安心な生活ができる学校】

安全が保証され、誰もが安心して「夢」に向かって進むことができる学校づくりの推進

#### ウ【地域・社会とつながる学校】

誰もが「夢」を実現できる共生社会を目指して、地域・社会とつながり、児童生徒の自立と社会参加に向けた取組をすすめる学校作りの推進

## 2 本年度の取組(重点項目:ゴシック)

	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	中心部署
ア①	学び合いの中で気付き分かってできる授業実践	・ 各種研修の充実 ・ 発達段階や障害特性、指導の系統性等の根拠に裏付けられた授業実践 ・ 一人一人のコミュニケーション方法の拡充 ・ ICT機器の効果的な活用	・ 全教員が、様々な研修を通して、授業改善に取り組む。 ・ 全教員が、みをつくシートや星本などを有効に活用し、授業づくりに生かす。 ・ 全教員が、児童生徒の思い等の表出を広げる関わりをする。 ・ 全教員が、ICT機器を活用することで、児童生徒の学びの質の向上を目指す。	研修課 教務課 自立活動課 情報教育課

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	中心部署
ア②	豊かでしなやかな心と健やかな体を育む取組の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健指導や食育、体育等の児童生徒の心や体への理解や成長を促す取組の推進</li> <li>多様な他者との関わりの中で学ぶ機会の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が、保健指導や食育、体育等の取り組みを通して、児童生徒の心や体への興味関心の広がりや成長を促す。</li> <li>全教員が、多様な他者との関わりを意識した教育活動を行う。</li> </ul>	保健体育課 生徒指導課 総務課
ア③	今を大切に、将来の夢に向かって進むキャリア教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の「好き」や「得意」を見つけ、広げ、家庭と共有する</li> <li>12年間や将来の生活を見通した、家庭と連携したキャリア教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が、児童生徒の「好き」や「得意」を見つけ、広げ、伸ばす関わりをする。</li> <li>児童生徒を担当する教員が、キャリアパスポートや懇談会、面談等を通して、12年間の見通しや将来の生活について保護者と話しをする。</li> </ul>	進路指導課 保健体育課 図書芸術課 教務課
イ①	事故や災害等への未然防止と対応力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康及び安全に配慮した環境整備やヒヤリハットの共有等、未然防止の取組の充実</li> <li>実行性のある各種マニュアルの活用と改善</li> <li>事務部と各学部、各分掌との連携</li> <li>児童生徒が自他の命を大切にすることを安全教育的に推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員が、学校環境を整備したり、ヒヤリハットを自分ごととして捉えたりするなどして、事故等に対する未然防止に取り組む。</li> <li>全教職員が、発災時等に自分の役割を理解し、動くことができる。</li> <li>担当事務職員が、安全な環境につながる施設や備品の整備を教員と一緒に進める。</li> <li>全教員が、児童生徒の自他の命を守る行動がとれる力を育てる。</li> </ul>	保健体育課 生徒指導課 総務課 事務部
イ②	誰もが安心して生活できる学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒にとってわかりやすく居心地の良い環境づくり</li> <li>発達支持的生徒指導の充実</li> <li>「働きがい」と「働きやすさ」を両立した職場環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が、視覚支援や構造化、クールダウン室の活用など、児童生徒が安心して過ごせる関わりや環境整備を行う。</li> <li>全教員が、励ましや称賛、対話等を大切にしながら児童生徒と関わる。</li> <li>全教職員が、自分の所属チームが「認め合い、支え合い、高め合うチーム」となっていると感じる。</li> </ul>	各学部 自立活動課 生徒指導課 情報教育課 事務部 学校職員衛生委員会
ウ①	共生社会の礎を築く「共生・共育」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流活動の充実</li> <li>本校の教育活動の発信による理解啓発の促進</li> <li>センター的機能の発揮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が、多様な交流活動をとおして、児童生徒の生き生きとした姿を引き出す。</li> <li>全教員が、HPや販売会、作品展示など様々な機会を通して、児童生徒や学校について外部に発信する意識をもつ。</li> <li>全コーディネーターが、センター的機能を求める相手のニーズに応じて、的確な助言を行う。</li> </ul>	各学部 図書芸術課 情報教育課 地域連携課 コーディネーター
ウ②	自立と社会参加に向けた地域社会との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営協議会による学校支援体制の充実</li> <li>地域社会の人的・物的資源の活用</li> <li>効果的な関係機関等との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が、教育活動を考える際に、みをつくしサポーター等の地域社会の人的・物的資源の活用を検討する。</li> <li>全教員が、医療や福祉、行政、労働等の関係機関と連携して得た児童生徒の情報を、学部や学年間で共有しながら教育活動に取り組む。</li> </ul>	学校運営協議会 地域連携課 進路指導課